

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	建築アーカイブズ小委員会		主 査 名：山崎鯛介 就任年月：2014 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会		委員長名：石田潤一郎 主 査 名：
設 置 期 間	2014 年 4 月 ～ 2018 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>・我が国において、よりよい生活環境の創成のために、都市及び建築環境の変容の過程と現状を認識する必要性はますます増大している。建築文化に係わる史資料の収集・整理・公開のための「建築アーカイブズ」環境の整備は喫緊の課題となっている。本小委員会は、国立近現代建築資料館、その他建築アーカイブズ施設と連携し、アーカイブズ・ネットワークの確立と、収集・整理・公開のための共通の方法論を検討することを目的とする。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無し</p> <p>山崎鯛介 (東工大・主査), 笠原一人 (京都工繊大), 加藤雅久 (居住技術研究所・幹事), 倉方俊輔 (大阪市大), 齋藤歩 (京大総合博物館), 志岐祐一 (日東設計事務所), 辻泰岳 (慶應義塾大), 津村泰範 (長岡造形大), 戸田穰 (金沢工大・幹事), 早川典子 (都美術館), 藤本貴子 (近現代建築資料館), 三宅拓也 (京都工繊大), 本橋仁 (京都国立近美)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2017 年度予算	170,000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む) (但し 1 回は主査幹事会)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 近現代建築資料の現状の報告：達成 (委員内で共有) 2. 建築資料の整理・保存・公開の段階的方法論の研究会：達成 (非公開ワークショップ形式, アート・ドキュメンテーション学会と協力) 3. 近現代建築資料館からの事業受託体制の整備：達成, 1 件受託 (建築資料の公開における法的諸問題の調査)
委員会活動の問題点 ・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委員の約半数が関西在住のため、旅費が不足している。 2. 建築資料管理の当事者に非会員が多いため、非会員との連携が必須